

アドバイスについて

★ベンチでは次の事項を守ってください。

①ラリー間のアドバイスは、高校生以下の大会では禁止です。

「競技者は、ゲームとゲームの間の休憩時間、あるいは認められた競技の中断時間のみアドバイスを受けることができるが、練習時間終了時とマッチ開始の間はアドバイスを受けることはできない。」(日本卓球ルール 2.5.1.3.1)

②ベンチ内でのスマートフォンやタブレット等、電子機器の使用は禁止です。

(アドバイザー・選手ともに)

個人戦では、「マッチ開始前に主審に登録された一人のアドバイザーからのみアドバイスを受けることができる。」(ルール 2.5.1.2)、また団体戦では、「ベンチにいることを認められた誰からでもアドバイスを受けることができる。」(ルール 2.5.1.1)と定められており、電子機器の使用により、ルールに定められた者以外の第三者の介入が可能となることを避けるためです。

なお、ベンチ外からのアドバイスは禁止です。観客席からの応援は可ですが、アドバイスと受け取れる声かけは禁止です。

③ベンチ内での白い服装を避けてください。

ベンチでの服装規定はありませんが、ユニフォームには白色の面積割合が規定されています。これは白色ボールに対応したルールになります。ベンチ内の服装においても、選手がボールを見づらくなることを防ぐために、白色以外の服装でお願いします。御協力をお願いします。

★主催大会によって、ベンチに入れる方が異なります。

①高体連主催大会（関東県予選・全国県予選・県新人大会）

→顧問（部活動指導員含）・事前登録した外部指導者

②栃木県卓球連盟主催大会（全日本ジュニア県予選・国スポ少年の部県

予選・東京ジュニア県予選・全国選抜シングルス県予選）

→出場選手・顧問（部活動指導員含）・事前登録した外部指導者

出場選手同士でベンチに入れるのは栃木県卓球連盟主催大会のみです。

高体連主催大会は、選手同士でベンチには入れません